

指定管理者制度導入施設の第三者評価結果【対象年度:令和元年度】

1 評価対象施設

施設名	烏川溪谷緑地	所管部・課	建設部 都市・まちづくり課(安曇野建設事務所)
指定管理者	(一財)公園財団	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間)

2 評価者(敬称略,五十音順)

評価者名	役職等	備考
相澤 久子	公認会計士	専門家
岩垂 彰	市民会議座長	利用者代表
宮下 邦彦	長野国道事務所副所長	指定管理者選定委員会外部委員
森本 遼	弁護士	専門家
横山 佳久	安曇野市都市計画課長	地元市町村関係者

3 評価の実施状況

年月日	場所	内容
令和2年11月20日	烏川溪谷緑地環境管理事務所(安曇野市堀金烏川26)	令和元年度の管理運営状況及び県のモニタリング状況について

4 評価結果

※項目は施設の状況等に応じ加除修正してください。

項目	指摘・意見等	左記への対応方針 [指]・・・指定管理者回答 [県]・・・県所管課所回答
施設の目的に沿った管理運営	<ul style="list-style-type: none"> 業務仕様書の必要事項を理解し運営されている。 園路周辺の枝葉・倒木処理を適切に行い、園内の安全確保、公園としての景観確保がされている。 自然環境の保護のみならず、市民が自然と触れ合う機会を創出するため様々な取組ができています。 <p>1 市民との協働イベントなどが、管理ボランティアに発展するような取組みはできないのか。</p> <p>2 安曇野市外の小学校からの学習も積極的に受け入れてほしい。</p>	<p>1[指]市民協働の取組を広げるために、新たに安曇野市里山再生プロジェクトと連携した行事等を企画していきます。</p> <p>2[指]環境学習や体験学習への参加拡大のために、信州環境カレッジやSDGsプロジェクトなどの団体向けプログラムに登録し、広報拡大を図ります。</p>
平等な利用の確保	<ul style="list-style-type: none"> 園内利用の平等・イベント開催時の参加の平等を確保している。 占有禁止を呼びかける園内放送を行うなど対策を実施している。 自然に触れる施設であるにもかかわらず、バリアフリー化がなされており、万人に利用しやすい施設となっている。 <p>1 HPでの告知など利用者にわかりやすい取組みをしている。メールマガジンなども活用してはどうか。</p>	<p>1[指]・メールマガジンより双方向性の高いSNS(ツイッターやフェイスブック)を活用し、日々の自然情報やイベント報告を積極的に発信します。</p>
利用者サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの実施により利用者のニーズを聴き、新たなイベントを開催するなど利用者サービスの向上に努めていた。 アンケート結果をイベントへフィードバックできている。利用者意見を反映できる体制がとられている。 障がい者グループの利用やイベント時の駐車場の確保など工夫された取組がとられている。 <p>1 施設の存在を知らない人がまだ多いと思われるので、広報についてはさらに工夫の余地がある。</p> <p>2 イベント告知のみならず、イベント実施の報告もHP等で周知できたらよい。</p>	<p>[指]お客様のニーズを的確に把握できるようアンケートの他、SNS(フェイスブック・ツイッター等)などからご意見を集めます。</p> <p>1[指]信州環境カレッジやSDGsプロジェクト等長野県が推進する事業に積極的に参画し、広報周知を図ります。</p> <p>2[指]HP、SNS等を通じ、イベント実施報告や自然情報など公園の魅力を積極的に発信します。</p>
自主事業	<p>1 利用者からの要望である飲料水(自動販売機)や苔玉の販売など良い取組みが行われている。引き続き施設の特性を活かした事業をして欲しい。</p> <p>2 隣接する国営公園と協働したイベント実績もあるが、引き続き国営公園を含めた他施設との周遊性、回遊性を活かした事業を検討して欲しい。</p>	<p>1[指]アンケート等を通じ、お客様のニーズを的確に把握し、サービス向上をはじめとした自主事業を推進します。</p> <p>2[指]安曇野市観光協会に入会するなど、近隣施設との連携を深め、周遊性を考慮した事業実施を図ります。</p>
職員・管理体制	<ul style="list-style-type: none"> 施設の状況から職員・管理体制は良好だと判断できる。 <p>1 管理計画に基づき研修が行われている。研修の実施状況について記録を残して欲しい。</p> <p>2 管理方針について、職員全員で共有できる体制を整えて欲しい。</p>	<p>1、2[指]指定管理業務が適正に履行できるよう職員一同資質向上に向け努力します。実施状況については参加者、状況写真等詳細に記録します。</p> <p>1、2[県]研修記録、職員共有体制について、指定管理者に指導、助言を行っていきます。</p>

(様式3)

収支状況	<ul style="list-style-type: none">・指定管理料の中で運営できている。 <p>1 収支内訳表と総勘定元帳に差異が生じているため、確認すること。</p>	<p>[指] 指定管理費を適正に運用するよう引き続き努力していきます。</p> <p>1[指] 総勘定元帳から収支報告書への転記ミスが原因であり、複数の職員によるダブルチェック体制をとり再発を防止します。</p> <p>1[県] 収支報告等について、指定管理者に指導、監督を行っていきます。</p>
総合評価	<ul style="list-style-type: none">・利用者アンケートの意見も良い意見が多く、仕様書を満足する管理が行われている。・施設管理について一定の水準が確保されている。・園内状況、管理運営調書を踏まえ健全な施設運営ができていると認められる。・利用者が楽しく気持ちよい時間を過ごす場所であるために、日常の管理を引き続きお願いする。 <p>1 収支報告書については、記載数値と基となる書類と突合し正確に作成すること。</p>	<p>1[指] 基礎となる資料を適正に作成し、それに基づく報告書の正確な作成に努めます。</p> <p>1[県] 収支報告等について、指定管理者に指導、監督を行っていきます。</p>